



われらの森山校

志布志市立森山小学校だより NO.9 令和8年1月23日発行

学校ホームページ <https://424.ciao.jp/moriyama-els/>



生物多様性センター見学(1月21日)

早起きは三文の徳

校長 古石美紀

1月も下旬を迎えました。この原稿を書いている1月20日は二十四節気のひとつ「大寒」。一年の中で最も寒さが厳しくなる時期を指しています。

3学期が始まった1月初旬も寒い日が続きました。学期始めに保護者の皆様に参加くださった「PTA 交通安全立哨指導」の期間も、毎朝キンと冷えた空気が頬を刺し、じっとしていたら体が凍ってしましそうです。一番冷え込んだ日は、児童玄関の温度計はマイナス4度！赴任した頃に「森山の冬は寒いですよ」との話を聞いていたので覚悟はしていましたが、さすがに温度計を見たときは、息をのんでしまいました。保護者の皆様とも「一番寒い日のようです。ご苦労様です！」と話ながら立哨しました。が、子どもたちは寒さに震えながらも元気！「玄関の温度計がマイナス4度だったよ。」と声を掛けると、「ほんと？」と目を丸くして校舎に向かい駆け出していくのでした。そんな背中を見るだけで、心はほんのり温かくなるから不思議ですね。

「大寒」は春が近づいているサインで、冬の締めくくりの節気でもあるようですが、もうしばらくは寒波の影響が続きます。インフルエンザBの流行も聞かれます。寒さに負けず、体調を整えて健康な毎日を過ごせますように。

「朝寒い」、という話をした後で申し訳ありませんが…、登校についてのお願いです。本校は、8時15分が始業時間になっており、「おはようタイム」いわゆる朝の会や健康観察が始まります。ですから、それまでに、ランドセルから荷物を出したり着替えを行ったり、一日の準備ができるよう、登校は7時30分から8時までの間に、お願いをしています。寒くなると

大人であっても朝起きるのは大変です。私も、起床時は、えいやっ！と気合いを入れる毎日です。子どもなら尚更でしょう。また、本校は特認校であり、保護者の皆様の送迎が必須です。校区内の学校へ通うよりも早めに登校せねばならず、各ご家庭での朝の激戦ぶりは容易に想像できます…。しかし、安全に校内へ入るためにも、立哨が実施されている8時までに到着していただくと大変ありがたいです。

8時を過ぎても、全員が登校するまで正門は開けています。立哨がない場合は、「送迎の路側帯に車を止め、保護者付き添いの上、正門前の横断歩道を渡らせる」または、「路側帯でUターンし、正門前に車を横付けし子どもを降ろす」ようにお願い致します。8時前後の職員駐車場への侵入は、たいへん危険ですのでご遠慮ください。(8時までの登校…、安全面はもちろんですが、「子どもたちのかわいい笑顔とおはようの元気な声が聞きたい！」という私の個人的な思いも強いです。正門で待っています！)

さて、最近感心したことを一つ。3年生の耀平さんが、いつもよりニコニコ笑顔で登校。「先生、早寝早起きはいいこと？」と聞きます。「そうだね。」と答えると「今日は5時28分に自分で起きた。早く寝たら早起きできて、自分でしっかり準備もできた！」と話してくれました。いつもよりも自信に満ちた表情がとっても素敵でした。この寒さの中ですが、それから毎日早寝早起きをしているようです。すごい！さらに、2年生の一さんも、「校長先生、今日は早起きをしました！そしたら準備もはやく終わって、しかも朝、映画まで見られました。」と報告してくれました。朝の時間が充実していたのだろうなと感じられる素敵な笑顔でした。

早起きは三文の徳。実感です。私も気持ちのよい目覚めを目指さなきゃ！